

科目番号：AE14H23/AE14H33

科目名：外国人児童生徒支援実習Ⅰ/外国人児童生徒支援実習Ⅱ

担当教員：澤田 浩子・入山 美保

成績評価方法：① デイリーレポート、支援力評価シート、受講前後アンケートなどの提出物の提出状況 20%

② 授業デザインシート・教材の事前準備の状況 20%

③ 支援活動やチームミーティングなどの活動への参加状況 60%

成績評価基準：

	A+ (90点以上)	A (80~89点)	B (70~79点)	C (60~69点)	D (60点未満)
① デイリーレポート、支援力評価シート、受講前後アンケートなどの提出物の提出状況 (20%)	他者と情報を共有しながら支援活動を進める力に優れており、支援前に立てた自身の目標以上の成果を得ている	他者と情報を共有しながら支援活動を進める力が十分身に付いており、支援前に立てた自身の目標を達成できている	他者と情報を共有しながら支援活動を進める力が身に付いており、支援前に立てた自身の目標を達成できている	他者と情報を共有しながら支援活動を進める力が不十分であり、支援前に立てた自身の目標もあまり達成できていない	他者と情報を共有しながら支援活動を進める力が身に付いておらず、支援前に立てた自身の目標も達成できていない
② 授業デザインシート・教材の事前準備の状況 (20%)	学習者のニーズに応じた Can-do と、それに沿った授業デザインシート、教材の効果的な作成ができている	学習者のニーズに応じた Can-do と、それに沿った授業デザインシート、教材の適切な作成ができている	学習者のニーズに応じた Can-do と、それに沿った授業デザインシート、教材の作成ができている	学習者のニーズに応じた Can-do と、それに沿った授業デザインシート、教材の作成が十分できていない	学習者のニーズに応じた Can-do と、それに沿った授業デザインシート、教材の作成ができていない
③ 支援活動やチームミーティングなどの活動への参加状況 (60%)	支援期間中を通じて、仲間と協働する姿勢が顕著で、主体的に支援やチームミーティングに取り組んでいる	支援期間中を通じて、仲間と協働する姿勢が明確で、意欲的に支援やチームミーティングに取り組んでいる	支援期間中を通じて、仲間と協働しながら前向きに支援やチームミーティングに取り組んでいる	支援期間中を通じて、仲間と協働する姿勢が十分とは言えないが、支援やチームミーティングに誠実に取り組んでいる	支援期間中を通じて、仲間と協働する姿勢が希薄であり、支援やチームミーティングに取り組んでいない